

## ◎ボランティア登録者研修会(イザ！カエルキャラバン！)

南街・桜が丘地域防災協議会 本部

東大和ボランティア・市民活動センター(東大和市社会福祉協議会 内)の活動として、ボランティア登録者研修会(イザ！カエルキャラバン！)が実施されました。この研修は、阪神・淡路大震災、東日本大震災で被災された方々の声をもとに、開発・改良された防災プログラムで、災害時に役に立つ、楽しみながら学ぶ「すぐつカエル防災体験」です。

### ★「イザ！カエルキャラバン！」とは

#### イザ！カエルキャラバンとは？

子どもたちに防災をもっと身近に、もっと楽しんで身に付けほしいという思いから、作られたプログラムで、家族や友達と楽しみながら防災知識が体験できます。

地域の防災プログラムと、美術家藤浩志氏が考案したおもちゃ交換会「かえっこバザール」を組み合わせた防災イベントで、子どもたちが遊びの延長で防災の知識を身につけられる活動になっていますが、大人でも参考になる内容です。2005年にスタートし、現在は全国各地で開催されています。

プログラムの内容は、1995年の阪神・淡路大震災、2011年の東日本大震災で被災された方々の声をもとに、開発・改良され出ています。「楽しい」だけでなく、万が一の震災時に役立つ実践的な内容になっています。



今回は・・・

東大和バージョンで実施します。

今回みなさんに体験してもらう内容は？

- なまずの学校
- 新聞紙スリッパを作ろう！
- 持ち出し品なおにクイズ
- ジャッキアップ体験
- 毛布担架

全部で5つのプログラムを体験してもらいます♪

※各プログラムの所要時間が違うため  
2グループにわかれてから体験をスタートします！



### ★なまずの学校



Q1.人ががれきの下じきになっています。

お手持ちのカード(道具)の中から1つ選び、助けて下さい。



ジャッキを選びました。  
80なまーずがもらえました。  
3問行われ、10人中最高点は、  
250なまーずでした。

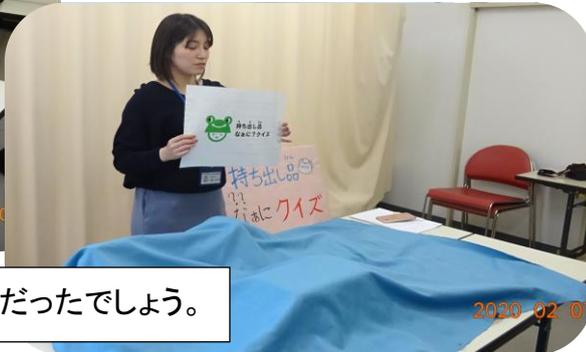
★新聞紙スリッパを作ろう！（P3に「新聞紙スリッパのつくり方」）



★持ち出し品なあにクイズ(P4に「もちだしひんリスト」)



グループの皆さんで分担して  
災害時の持ち出し品を覚えて下さい。



さあ持ち出し品は、何だったでしょう。

★ジャッキアップ体験



カエルさんが、なまずの下敷きになっています。  
ジャッキアップして、助け出しましょう。



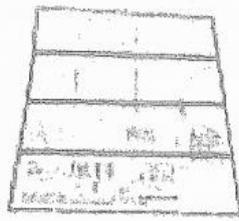
★毛布担架



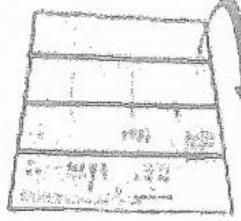
ジャッキアップでカエルさんは無事  
救出され、毛布担架で運ばれます。



新聞紙スリッパの作り方



① 新聞紙1面の大きさ  
4枚を重ね、図のように  
4等分し、線を付ける



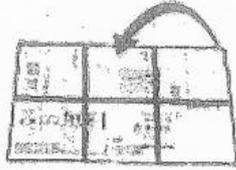
② 線に沿って手前に  
2回折る



③ 2回折ったものを  
縦に3等分し、線  
を付ける



④ 縦線に沿って  
裏側に折る



⑤ 裏に返して



⑥ 折った部分を、もう  
一方の中に挟み、上  
になった方を内側へ  
三角に折り込む



⑦ 表に返し、つま先  
側の両角(緑色の  
枠)を内側に折り  
込む

この部分を内側に  
折り込む

## もちだしひんリスト

いえにあるかどうかチェックしてみよう!

もちだしひん	つかいかた	
みず 	ひとりいちにち3リットルはひつようといわれていますが、もち はこぶことをかんがえてひとりいちにち1.5リットルよういしょう!	<input type="checkbox"/>
ひじょう しょく 	みっかぶんをよういしているとあんしん。おうえんのたべものは、 じしんがおこってすぐにはくばられないことがあるよ。	<input type="checkbox"/>
ほりぶくろ 	てぶくろ、しょっきやあまぐのかわりになったり、ものをいれたり いろんなことにつかえてべんり!	<input type="checkbox"/>
しんぶんし 	おりがみのようにおるとしょっきに、まるめるとほねがおれた ときのそえぎになるよ。さむいときはからだにまくとあたたかいよ。 *1風門があるよし。	<input type="checkbox"/>
ガム・テープ 	でんごんメモをはったり、われたガラスのはへんをかたづけ るときにべんり!	<input type="checkbox"/>
ラップ 	しょっきにかぶせるとあらいみずのせつやくになるし、さむい ときはしんぶんしといっしょにからだにまくとあたたかいよ。 けがをしたときにはほうたいのかわりとしてもつかえるよ。	<input type="checkbox"/>
あつでの ぐんて 	ぶあついぐんてをはめていると、あついものをさわったり、 ガラスのはへんをかたづけるときもへいき!	<input type="checkbox"/>
タオル 	よごれをふいたり、けがをしたときのほうたい、マスクや したぎのかわりにもつかえるよ。	<input type="checkbox"/>
レインコート 	あまぐとしてつかえるのはもちろん、きているとあたたかいし、 いえなどがたおれたときにできるほこりよけにもなるよ。	<input type="checkbox"/>
かいちゅう でんとう 	ひとり1コはよういしょう! こうかんようのでんちもわずれずに!	<input type="checkbox"/>
けいたい ラジオ 	でんきがストップすると、でんちでうごくラジオはたいせつ! いろんなじょうほうをあつめられるよ。	<input type="checkbox"/>
きゅうきゅう セット 	いつものんでいるくすりがあるひとは、いっしょにいれておこう。	<input type="checkbox"/>

制作：NPO法人プラス・アーツ

ボランティア登録者研修会

～集めよう！地震の後に役立つ知識～  
イザ！

# カエルキャラバン！

MESSAGE FROM 1995 AT KOBE



今年度も各地で災害による被害が発生しています。  
今回の研修では地震の後に役立つ知識を楽しみながら実  
戦的に学ぶことができます。イザという災害時にきっと  
役に立つので、ぜひ参加してみませんか。

体験して学び  
すぐカエル  
防災体験

日時：2月7日 **金** 14:00～15:30

会場：社会福祉協議会 会議室

申込み：2月1日(土)まで

定員  
40名

電話、FAX、窓口にてお申込みください

## 体験内容

右記のような体験  
をします。右記以  
外の体験もありま  
すので、ぜひご参  
加ください！

## 毛布担架体験

身の回りにある毛布  
で応急的にできる担  
架の体験！

## ジャッキアップ体験

使い方を覚えれば女  
性でも簡単に使えま  
す！災害時にどのよ  
うに役立つかお伝え  
します！

## 参加費

無料！



イザ！カエルキャラバンは、1995年の阪神・淡路  
大震災、2011年の東日本大震災で被災された方々  
の声をもとに、開発・改良された防災プログラムで  
す。子どもから大人まで楽しく学べる内容になって  
います。

手話通訳あり。  
事前に申込み  
ください。

【申込み】東大和ボランティア・市民活動センター

TEL:042-564-0035 FAX:042-564-3680

以上